

高齢者の孤立を防げ

【問】地域における高齢者見守りについて、一層の拡充と充実に向けた取り組み、あるいは再構築が必要かどうか。

また、高齢者の孤立防止の取り組みを広く啓発するため、実例や活動を紹介する講演会等の開催も必要かどうか。

【福祉】あんしんネットワークの強化で、見守りを充実していく。さらに高齢者の生活実態調査を行う予定であり、その結果を踏まえて対策を進めていく。

また、あんしんネットワーク関係者の合同研修会で事例発表しているが、今後も地域包括支援センター等と連携し、啓発に努めていく。

待機児童対策はどうなった

【問】待機児童対策について、前定例会で我が党の要望に対し、計画を前倒しで実施するとの答弁だったが、進捗状況はどうか。

【問】地域における高齢者見守りについて、一層の拡充と充実に向けた取り組み、あるいは再構築が必要かどうか。早期整備を図っていく。

自転車TSマークを広めよ

【問】TSマークは一年間の賠償責任と傷害の2つの保険が付いた制度だが、新車購入時での加入以降、更新が進まない。あらゆる媒体を通じて一層の周知・啓発を図るべきかどうか。

中学校図書館の環境整備を

【問】図書検索システムが全中学校の図書館で整備されたが、生徒の反響、利用状況はどうか。

中学校図書館の環境整備を

【問】図書検索システムが全中学校の図書館で整備されたが、生徒の反響、利用状況はどうか。司書のいない中学校に司書を配置し、ICT環境の充実に努めるべきかどうか。

学校教育 各校の蔵書傾向や

【問】各校の蔵書傾向や数量等を調査し、周知や利用促進を図り、反響等を把握していく。学校図書館支援員未配置17校について、平成23年度配置に向けて検討しており、ソフトの1層の活用にも努めていく。



公明党

長井 まさのり 議員

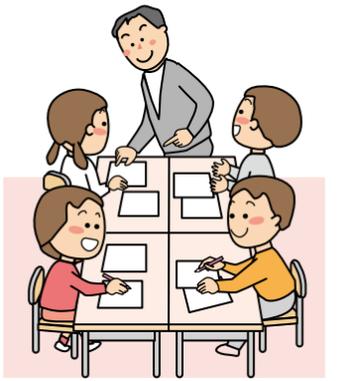
未来のあだちっ子のために

【問】平成21年から始まったあだち小学生基礎計算補習教室が効果を上げていますが、サタデースクール等や、教育課程に位置づけた授業も土曜日に実施予定

と聞く。基礎学力の定着を図るためには、実施日のバランスよい設定も必要かどうか。

【学校教育】基礎学力向上には、施策間の効果的な連携、総合化が不可欠である。現在、もっと早い時期に基礎を身に付けさせ

るため実施学年について検討している。まず平成23年1～3月にかけて水曜日にモデル校で実施予定であり、結果等を踏まえ来年度に向けて検討していく。



【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。

情緒障がい等学級を拡充せよ

【問】情緒障がい等学級は、区内小学校では3校しかない。自宅から通学しやすい地域に偏りなく拡充すべきかどうか。

また、中学校では2校のみで、空き待ちで入れない状況もある。今後の対応について伺う。

鹿浜五丁目団地、舎人団地にエレベーターを早期設置せよ



公明党

たがた 直昭 議員

【問】コンビニ等における各種申請・証明等の実施及び事務の効率化が、区民サービス向上において必要不可欠である。区民からも強い要望があり、一日でも早く実施すべき。実施時期はどのように検討しているか。

【区民】区民ニーズに対応し、利便性を向上する手法として、証明書等のコンビニ交付は非常に有効と考える。実施は、改正

【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。

【学校教育】都特別支援教育推進計画第三次実施計画の進捗状況を見守りながら対応したい。当面は、現状を把握しながら出来る限りの対応に努めていく。子どもたちのスポーツの可能性を引き出そう

【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。

生涯学習 総合型地域クラブ

【生涯学習】総合型地域クラブを中心に、区内大学とも連携し、大学の指導者や学生ボランティア等を加えたモデル事業を検討していく。

【問】鹿浜いきいき館は直営の基幹住区支援センターであるが、地域連絡委員会の協力なしでは運営は不可能である。他の住区センターは管理運営委員会による「コミュニティ事業費」が計上されているが、鹿浜いきいき

【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。

鹿浜五丁目・舎人団地へのエレベーター設置は住民の悲願

【問】鹿浜五丁目団地1号棟、舎人団地11号棟について、長年の悲願であるエレベーターを早期に設置すべきである。経過および今後の取り組みについて伺う。

日本共産党足立区議団

973億円の基金を活用し 区民のくらしを支えよ 芸術センターへのムダ遣いを一刻も早くやめよ

日本共産党

労働者賃金の底上げを図れ



日本共産党

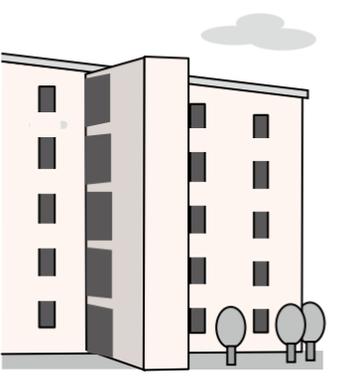
鈴木 けんいち 議員

【問】①国民賃金は下落し、当区の公共工事設計労務単価も約3千円下がっている。賃金下落が生むデフレスパイラルの脱却に向け、正規雇用の増大や大幅な賃上げが必要と思うかどうか。

また、②公共工事の労務単価等を適切に保障する公契約制度の確立が有効と思うかどうか。

【政策経営】①当区も、正規雇用への誘導等、地域経済の活性化を図る対策に取り組んでいく。こうしたことが、結果的に賃金

【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。



【産業経済】両団地1階の、建築基準法に適合しない部分が障害となっている。平成21年6月から定期的に都と協議を進め、また、平成22年9月には舎人団地自治会と情報交換会を開催した。今後もエレベーター設置の早期実現に向けて努力していく。

【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。

【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。

【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。

【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。

【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。

【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。

【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。

【問】子どもたちが、各スポーツのプロや代表選手等を目標に、小さい頃から誰でもスポーツに取り組みめる環境整備が重要である。区有施設の活用、地域クラブの協力、区内大学のサークルとの連携等により、低料金でスポーツを楽しめるよう、モデル的に施策展開すべきかどうか。

区との基本協定に反し、優遇する根拠はないと思うかどうか。

資産管理

【資産管理】①土地評価額の10%であるため、それぞれ1億8千71万円余となる。

産業経済

【産業経済】②十分でない部分もあると思うが、基本協定に反する事態とは考えていない。

施策を区民生活優先に切替えよ

【問】区民サービスを抑えた基金のため込みではなく、区民の願いの強い施策にお金を振り向けて、暮らしと中小企業、子育て、介護、安全等を支える区政運営に転換すべきかどうか。

区長

【区長】平成23年度に向け、基金取り崩し等も含め、積極的に予算編成に取り組んでいく。

【問】23区の保険料収納率は全国最低クラスである。にもかかわらず、賦課方式を変更し、来年度から保険料の大幅上昇が明らかとなった。これ以上の引き上げはやめ、区民負担の軽減を図るべきかどうか。

【区民】低所得者層の多い当区としては、経過措置を実施して負担軽減に努めていく。

【問】待機児が増加した最大の問題は、認可保育園の増設計画を持たなかったことではないか。また、当区の認可保育園の定員数は、葛飾、荒川、北区より



保険料負担

【問】待機児が増加した最大の問題は、認可保育園の増設計画を持たなかったことではないか。また、当区の認可保育園の定員数は、葛飾、荒川、北区より